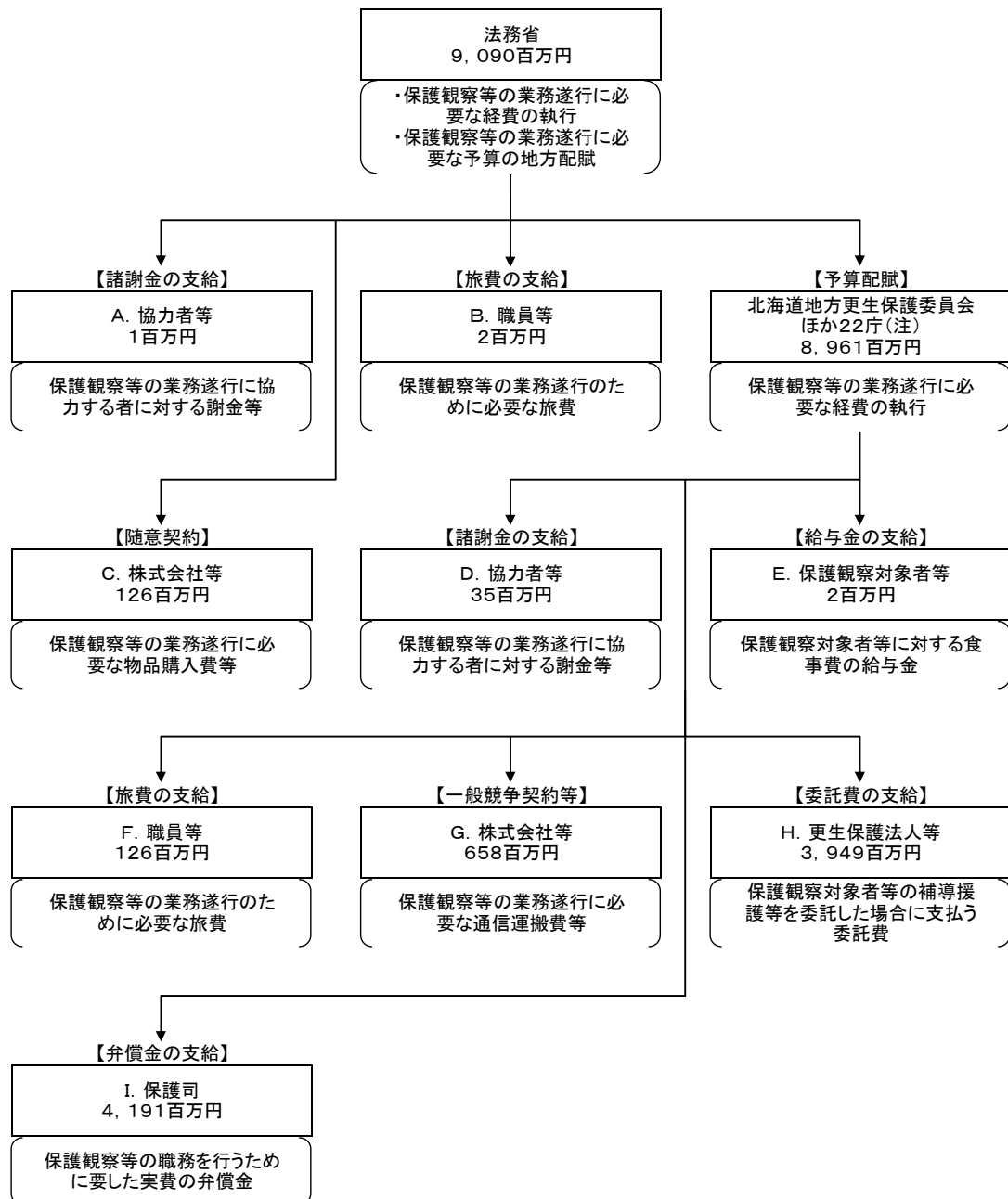


平成23年行政事業レビューシート										(法務省)			
事業名		保護観察の実施			担当部局庁		保護局		作成責任者				
事業開始・終了(予定) 年度		開始： ― ・ 終了： 未定			担当課室		観察課		観察課長 平尾 博志				
会計区分		一般会計			施策名		Ⅱ－6－（１） 保護観察対象者等の改善更生						
根拠法令 (具体的な条項も記載)		更生保護法(平成19年法律第88号)第29条第1号ほか			関係する計画、通知等		「犯罪に強い社会の実現のための行動計画」等						
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		社会内において適切な処遇を実施することにより、犯罪をした者及び非行のある少年の再犯・再非行防止と改善更生を図り、もって社会を保護し、個人及び公共の福祉を増進することを目的としている。											
事業概要 (5行程度以内。別添可)		矯正施設被収容者の釈放後の生活環境を調整し、その円滑な社会復帰に資するとともに、仮釈放者等の保護観察対象者が実社会の中で改善更生できるように、国の責任において指導監督及び補導援護による保護観察を行うもの。また、保護観察対象者や更生緊急保護の対象となる者に対し保護等が必要な場合の応急の救護等及び更生緊急保護や、恩赦の上申等を実施するもの。 なお、家庭裁判所で保護観察に付された少年、少年院からの仮退院を許された者、刑事施設からの仮釈放を許された者、裁判所で刑の執行を猶予され保護観察に付された者等に対する保護観察等が実施されており、本事業の大部分は、国と民間(約5万人の保護司、約100の更生保護施設を設置する更生保護法人等)との協働により実施されている。											
実施方法		■直接実施 ■業務委託等 □補助 □貸付 □その他											
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度		21年度		22年度		23年度		24年度要求	
		予算 の 状 況	当初予算	9,043		10,117		10,272		10,318		10,992	
			補正予算	-1		-51		0					
			繰越し等	0		0		-4		4			
			計	9,042		10,066		10,268		10,322		10,992	
		執行額		―		9,090		9,090					
		執行率(%)		―		90.3%		88.5%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標						単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)	
		性犯罪者処遇プログラム受講者の受講前後の問題性の変化(プログラム受講者の問題性(評点※の平均)が低下すること)				成果実績	%	86.9	91.3	90.2	91.0		
		※性犯罪に結び付く問題性を点数化して評価するものであり、問題性が高いほど高得点となる。				達成度	%	95.5	100.3	99.1			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標						単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
		性犯罪者処遇プログラム(コアプログラム)受講者数				活動実績 (当初見込み)	人	891	891	921 (903)	― (928)		
単位当たりコスト		41,322(円/件)				算出根拠		平成22年度執行額(9,090百万円)を平成22年の主たる取扱い事件数219,982件(生活環境調整109,228件、保護観察95,988件、更生緊急保護申出人員14,628件、恩赦138件)で除算して算出。					
平成23・24年度予算内訳	費目		23年度当初予算		24年度要求		主な増減理由						
	諸謝金		49		133		生活基盤確保策、薬物事犯者対策の強化に伴う増等						
	食事費給与金		2		3		計上額端数調整分						
	職員旅費		2		2								
	更生保護業務旅費		156		186		生活基盤確保策の強化に伴う増等						
	帰宅援護旅費		6		6								
	庁費		1		4		薬物事犯者対策の強化に伴う増等						
	更生保護業務庁費		859		1,325		就労支援・雇用確保対策、生活基盤確保対策の強化に伴う増等						
	被保護者被服費		10		10								
	更生保護委託費		4,733		4,495		更生保護施設への委託費の構造の見直しに伴う減等						
	保護司実費弁償金		4,500		4,828		保護司の基盤整備に伴う増等						
計		10,318		10,992									

事業所管部局による点検			
	評価	項 目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	本事業については、職員の出張頻度や物品の調達数量等について、更に精査し、見直しを図る。 また、本事業の予算執行に当たっては、地方更生保護委員会による一括調達等の取組を更に推進するとともに、旅費業務に関する標準マニュアルの適用を更に推進することによって、一層の経費縮減を図れるよう努める。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	更生保護施設への委託費の内容について見直しを行い、経費の削減を図るべきである。また、旅費の単価について精査・見直しを行い、経費の削減を図るべきである。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	所見のとおり、更生保護施設への委託費の構造の見直し及び旅費単価等の見直しを図ることにより、経費を削減した。 (▲605百万円)		
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



- (注) 1 端数処理の関係から、一部整合しない場合がある。また、他頁の表とも、端数処理の関係から一部整合しない場合がある。
- 2 地方更生保護委員会において管内所在の保護観察所の会計業務を行っている場合は、地方更生保護委員会に予算を配賦している。

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A. 個人			E. 個人		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	諸謝金	保護観察等の協力者に対する謝金	0.3	給与金	保護観察対象者等に対する食事費の給与金	0.0
	計		0.3	計		0.0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	C. 更生保護法人日本更生保護協会			G. 郵便事業(株)		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	物品購入費	更生保護誌の購入費	105	通信運搬費	後納郵便料	39
	計		105	計		39
	D. 個人			H. 更生保護法人和表会		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	諸謝金	保護観察等の協力者に対する謝金	1	委託費	保護観察対象者等の補導援護等の委託費	159
	計		1	計		159

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)
1	個人	保護観察等の協力者に対する謝金	0.3
2	個人	保護観察等の協力者に対する謝金	0.2
3	麹町税務署	所得税の納付	0.1
4	個人	保護観察等の協力者に対する謝金	0.0
5	個人	保護観察等の協力者に対する謝金	0.0
6	個人	保護観察等の協力者に対する謝金	0.0
7	個人	保護観察等の協力者に対する謝金	0.0
8	個人	保護観察等の協力者に対する謝金	0.0
9	個人	保護観察等の協力者に対する謝金	0.0
10	個人	保護観察等の協力者に対する謝金	0.0

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	更生保護法人日本更生保護協会（随意契約）	更生保護誌の購入費	105		
2	(株)廣済堂（一般競争入札）	啓発宣伝資料の印刷費	10	8	82.2%
3	(株)アイネット（一般競争入札）	保護司処遇参考書籍の印刷	6	7	78.6%
4	(株)毎日映画社（一般競争入札）	更生保護紹介用DVD製作業務の委託費	2	8	48.5%
5	ヨシダ印刷(株)（随意契約）	更生保護施設パンフレット等の印刷費	1		
6	(株)明祥（随意契約）	保護司会運営の手引の印刷費	1		
7	安藤穂波（随意契約）	保護観察説明書翻訳業務の委託費	1		
8	(株)双文社（随意契約）	更生保護パンフレットの印刷費	1		
9	(株)第一印刷（随意契約）	家裁用リーフレットの印刷費	0.3		
10	(株)ホンヤク社（随意契約）	更生保護パンフレット翻訳業務の委託費	0.2		

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)
1	個人	保護観察等の協力者に対する謝金	1
2	(合)洗足ストレスコーピング・サポートオフィス	保護観察等の協力者に対する謝金	1
3	個人	保護観察等の協力者に対する謝金	0.4
4	個人	保護観察等の協力者に対する謝金	0.4
5	個人	保護観察等の協力者に対する謝金	0.4
6	個人	保護観察等の協力者に対する謝金	0.3
7	個人	保護観察等の協力者に対する謝金	0.3
8	静岡県更生保護女性連盟	保護観察等の協力者に対する謝金	0.3
9	個人	保護観察等の協力者に対する謝金	0.2
10	個人	保護観察等の協力者に対する謝金	0.2

E.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)
1	個人	保護観察対象者等に対する食事費の給与金	0.0
2	個人	保護観察対象者等に対する食事費の給与金	0.0
3	個人	保護観察対象者等に対する食事費の給与金	0.0
4	個人	保護観察対象者等に対する食事費の給与金	0.0
5	個人	保護観察対象者等に対する食事費の給与金	0.0
6	個人	保護観察対象者等に対する食事費の給与金	0.0
7	個人	保護観察対象者等に対する食事費の給与金	0.0
8	個人	保護観察対象者等に対する食事費の給与金	0.0
9	個人	保護観察対象者等に対する食事費の給与金	0.0
10	個人	保護観察対象者等に対する食事費の給与金	0.0

G.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	郵便事業(株) (随意契約)	後納郵便料	39 (6)		
2	東日本電信電話(株) (随意契約)	事務所用電話の使用料	17 (4)		
3	(株)日栄東海 (一般競争入札)	簡易薬物検出検査試薬の購入費	5	2	99.5%
4	特定非営利活動法人アジア太平洋地域アクション研究所 (随意契約)	簡易薬物検出検査試薬の購入費	4 (3)		
5	(株)篠田商会 (一般競争入札)	テーブル等の購入費	3	2	65.0%
6	(株)柳沢商店 (一般競争入札)	複合機等の購入費	3 (1)	3	65.7%
7	日興商会(株) (随意契約)	事件用様式等の印刷費	3 (1)		
8	アカマツ(株) (一般競争入札・随意契約)	複合機の購入費等	3 (2)	4	17.6%
9	デュプロ万博(株) (一般競争入札)	オフィス家具の購入費	3	6	89.1%
10	三和電気土木工事(株) (随意契約)	事務室照明器具の取替工事費	2		

※支出額の括弧書き、入札者数及び落札率については、支出先との契約が複数ある場合、契約金額が最も大きいものについて記載している。

H.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)
1	更生保護法人和衷会	保護観察対象者等の補導援護等の委託費	159
2	更生保護法人東京実華道場	保護観察対象者等の補導援護等の委託費	134
3	更生保護法人静修会	保護観察対象者等の補導援護等の委託費	110
4	更生保護法人大谷染香会	保護観察対象者等の補導援護等の委託費	82
5	更生保護法人ウィズ広島	保護観察対象者等の補導援護等の委託費	71
6	更生保護法人盟親	保護観察対象者等の補導援護等の委託費	69
7	更生保護法人日新協会	保護観察対象者等の補導援護等の委託費	64
8	更生保護法人札幌大化院	保護観察対象者等の補導援護等の委託費	60
9	更生保護法人尚徳有隣会	保護観察対象者等の補導援護等の委託費	56
10	更生保護法人川崎自立会	保護観察対象者等の補導援護等の委託費	56